

【フードバンク 使用予定報告 記載例】

※使用予定報告は、交付された備蓄米を使い終わる前に交付申請する場合に、提出が必要になります（おおむね2か月以内に使い終わることが必要）。

「様式 8－3 号－②」

提出日を記載してください。原則は、交付申請書の日付と同じ日になります。

—— 年 月 日

農林水産省農産局長 殿

団体名及び代表者名を記載

〇〇〇〇法人フードバンク〇〇
役職 〇〇 〇〇

フードバンクにおける政府備蓄米使用報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日に交付決定を受けたフードバンクにおける政府備蓄米の交付について、下記のとおり交付米穀の全量をフードバンクにおける食育用として使用した（又は使用する見込みである）ことを報告します。

○を付してください

記

使用予定報告でも提出が必要です。

添付資料一覧

- 1 （別添）月別使用報告書及び提供団体一覧表

(別添) 使用した政府備蓄米の使用実績を記載してください(他のお米の使用実績・予定は不要です)。

月別使用報告書(フードバンク)

予定となる月の後ろに(見込)と記載してください。

団体名 〇〇〇〇法人フードバンク〇〇 交付数量 精米 20トン 令和〇〇年〇〇月〇〇日交付決定

	合計 ※必ず 記載	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月 (見込)	11月 (見込)	12月	1月	2月	3月
提供した団体の数(延べ数)	15		2	2	2	2	2	2	3				
政府備蓄米提供数量(トン)	20		2	3	3	3	3	3	3				
今回交付を受けた政府備蓄米のうち、未使用数量(トン)	0	合計の欄を必ず記載してください。(予定も含めて合算してください)。											

(注1) 表の上段には、団体名、政府備蓄米の交付数量、農林水産省からの交付決定書の通知日を記入してください。

(注2) 政府備蓄米提供数量は、政府備蓄米のみの数量を記載してください(フードバンクで自ら調達し、提供した数量は含まないでください。)。

(注3) 使用報告の内訳となる、交付された政府備蓄米の毎回の使用量や残量などが分かる資料は5年間保存してください。

(注4) 本要領第7の1の(5)に基づき使用予定報告を提出する場合は、既に配付を終えている分のほか、おおむね2か月以内に使用する団体の数及び数量の見込みを記載し、該当する月の後ろに「(見込)」と追記してください(例：7月(見込)、8月(見込))。

提供団体一覧表

下表に政府備蓄米を提供した団体の情報を記載してください。

政府備蓄米を提供した団体の名称	団体の所在地（市区町村まで記載）	提供した数量 (Kg)
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	2,000
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	2,000
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	2,000
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	2,000
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	2,000
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	1,000
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	1,000
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	1,000
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	500
〇〇〇〇こども食堂	〇〇県〇〇市	500
予定報告を提出した時点で、政府備蓄米を提供した団体について全て記載してください(見込みの記載は不要です。すでに政府備蓄米を提供した団体の情報と、政府備蓄米の提供数量を記載してください)		
		14,000

- (注1) 提供した数量は、政府備蓄米のみの数量を記載してください（フードバンクで自ら調達し、提供した数量は含まないでください。）。
- (注2) 提供団体一覧表は、必要な項目が含まれていれば、本様式ではなく団体で作成した様式での提出でも差し支えありません。
- (注3) 本要領第7の1の(5)に基づき使用予定報告を提出する場合は、提供団体一覧表には既に提供を終えている分について記載してください。